

確かな学力向上推進プラン

令和3年4月10日現在
江戸川区立春江中学校

学力向上に向けた目標値									
成果指標：令和3年度以降 全国学力調査もしくは定期考査における到達目標値（正答率）					令和2年度まで都学力調査における到達目標値（正答率）				
教科	平成30年度 結果	平成31年度 目標値	平成31年度 結果	令和2年度 目標値	令和2年度 結果	令和3年度 目標値	令和4年度 結果	令和5年度 目標値	令和6年度 結果
国語	69.0%	71.0%	71.7%	73.7%	今年度は未実施	75%			
社会	64.4%	66.4%	50.4%	52.4%		60%			
数学	46.5%	50.0%	56.4%	58.4%		60%			
理科	55.3%	57.3%	47.8%	49.8%		60%			
英語	55.9%	57.9%	52.2%	54.4%		60%			

学力向上に向けた取組				
論点	第1学年	第2学年	第3学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・基本的事項の定着	<ul style="list-style-type: none"> 各種検定試験の推奨 漢字/計算/スペリングコンテストの実施（年3回/コンテストに伴う朝学習の取り組み） 年間35回以上の放課後補習（数学） 	<ul style="list-style-type: none"> 各種検定試験の推奨 漢字/計算/スペリングコンテストの実施（年3回/コンテストに伴う朝学習の取り組み） 年間35回以上の放課後補習（数学） 	<ul style="list-style-type: none"> 各種検定試験の推奨 漢字/計算/スペリングコンテストの実施（年3回/コンテストに伴う朝学習の取り組み） 年間35回以上の放課後補習（数学） 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の授業の内容はどのくらいわかりますか。（児童・生徒の学力向上を図るための調査） 肯定的な回答（国語90.8%以上 数学70.3%以上 英語69.7%以上）
論点2 学習規律の徹底	<ul style="list-style-type: none"> チャイム着席・忘れ物・提出物・私語・学習態度などのルールの徹底 ノートの書き方指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> チャイム着席・忘れ物・提出物・私語・学習態度などのルールの徹底 ノートの書き方指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> チャイム着席・忘れ物・提出物・私語・学習態度などのルールの徹底 ノートの書き方指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 学校のきまりを守っていますか。（児童・生徒の学力向上を図るための調査） 肯定的な回答 97%以上
論点3 生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> 生活記録ノート（タイムくん）の活用 学習計画表（テスト2週間前）の作成 セーフティ教室（ｽﾏﾙ等の使い方注意等） ハイパーＱＵアンケート・3者面談の活用 チャイム始業ができるように習慣づける。 SNS家庭ルールづくり（ｽﾏﾙ等の使い方注意等） 	<ul style="list-style-type: none"> 生活記録ノート（タイムくん）の活用 学習計画表（テスト2週間前）の作成 ハイパーＱＵアンケート・3者面談の活用 チャイム始業ができるように習慣づける。 SNS家庭ルールづくり（ｽﾏﾙ等の使い方注意等） 	<ul style="list-style-type: none"> 生活記録ノート（タイムくん）の活用 学習計画表（テスト2週間前）の作成 チャイム始業ができるように習慣づける。 ハイパーＱＵアンケート・3者面談の活用 SNS家庭ルールづくり（ｽﾏﾙ等の使い方注意等） 	<ul style="list-style-type: none"> 学校に行く前に朝食を食べますか。（児童・生徒の学力向上を図るための調査） 肯定的な回答 93.9%以上
論点4 家庭学習の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 各教科課題の精選と提出の徹底 生活記録ノートの活用（学習時間） 考査に向けた学習計画表の活用 e-ライブラリ使用の推奨 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の課題・家庭学習時間の記録（タイムくん・考査前学習計画表） 宿題・課題提出の指導の徹底 e-ライブラリ使用の推奨 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査2週間前からの学習計画表の記入 各教科の課題と提出の徹底 e-ライブラリ使用の推奨 学習マラソンの取り組み（家庭学習時間を記入し競争意識を持たせる。） 	<ul style="list-style-type: none"> 学校以外で、毎日おおよそどのくらい学習しますか。（塾や習い事はふくめません。）（児童・生徒の学力向上を図るための調査） 30分未満の割合 13.8%以下
論点5 言語に関する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書/読書科の取り組み 弁論大会への取り組み 各教科「学びあい」の学習活動を設定 ビブリオバトル（おすすめの本を紹介）の発表 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書/読書科の取り組み 各教科「学びあい」の学習活動を設定 弁論大会に向けての取り組み 春江中研究収録（本を使った調べ学習）の発表・ビブリオバトル（おすすめの本を紹介）の発表 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書/読書科の取り組み 弁論大会への取り組み 少数グループ別学習の実施 ビブリオバトル（おすすめの本を紹介）の発表 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。（児童・生徒の学力向上を図るための調査） 肯定的な回答 80.3%以上
論点6 教員の学習指導力向上	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修会の充実 小中連携教育の実施 校内研修（指導力向上・特別支援への理解） 	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携教育の実施 各教科の指導の重点の改善 校内研修（指導力向上・特別支援への理解） 	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携教育の実施 校内研修（指導力向上・特別支援への理解） 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の授業の内容はどのくらいわかりますか。（児童・生徒の学力向上を図るための調査） 肯定的な回答（国語90.8%以上 数学70.3%以上 英語69.7%以上）

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点		
	第1学年	第2学年	第3学年
国語	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読みや書きを定着させるとともに、豊かな語彙力と、自分の考えや気持ちを的確に表す表現力を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 常用漢字の読み書きの定着と豊かな語彙力の獲得を推進する。情報を適切に読み解き、自分の考えを効果的に表す論理力と表現力を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校生活を振り返り、構成を工夫して自己PR文などを書く。また、原稿をもとにスピーチをし、意見発表に習熟する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> 地図や地球儀などの視覚教材を活用し、世界各地の特色を見出されるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 地理分野では、白地図の作業学習に重点的に取り組んだ。各地方の平野や高地を色の変化で表せるように指導した。土地の形状を視覚的に捉えることで、農業と工業分野の学習に結び付けた。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元まとめプリントや小テストへの取り組み、家庭学習への課題提供などを通じて、基礎基本の定着を図る。 地図やグラフ・史料など、多くの資料の読み取りを重視し、課題への取り組み通じて資料活用能力を向上させる。 学習内容への興味・関心を高め、社会的事象に対する理解を深めるためにICT機器を積極的に活用する。 4人グループの学習活動を取り入れ、資料提示や授業方法を工夫して、「主体的、対話的で深い学び」を充実させる。 新聞やニュースなどを通じて社会情勢に関心を持たせ、物事を多面的・多角的にとらえ、論理的に思考し、自分の意見を発表し合う機会をつくる。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 基礎計算力を定着させるために、計算問題を毎回の授業で取り入れる。 見方、考え方を伸ばすために、グループで話し合いながら問題を解く機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算の途中式や証明問題など、きちんと書く作業に力を入れて取り組ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> 見方、考え方を身に付けられるように多くの問題に取り組みませ、グループ活動を取り入れながら様々な考えに触れ、多面的に問題を捉えられるようにする。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 各単元において実験を行い、生徒の知的好奇心や探求心を育み、表、グラフ、図、モデルなどを用いて説明しようとする態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験観察や身の回りの事象について、表、グラフ、作図、モデルなどを用いた話し合い活動を充実させ、内容を理解する学習活動を行い、論理的な思考力・表現力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験観察や身の回りの事象について、表、グラフ、作図、モデルなどを用いた考察・発表する学習活動を行うことで、論理的な思考力・表現力の充実を図る。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞や歌唱の活動を通し、音楽の基礎的な能力を身に付けさせ、音楽的な見方、考え方を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育むため、季節の音楽や日本の音楽に耳を傾ける学習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 共同的な学習を通し、言語活動を充実させる。ワークシートを活用し、自分の思いや意図を言葉で表現できるようにする。
美術	<ul style="list-style-type: none"> 授業規律(チャイム始業や、授業内ルールの徹底)の確立、基礎的技能にふれ制作活動を行う。 根気強く最後まで作品制作をやり遂げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人活動だけではなく、班活動などの共同制作を通して、他者の意見の尊重や協力などまわりを認めることのできる活動をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現や鑑賞の活動を通して充実感や達成感をあじわう。生活の中で生かすことができる。 美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めることができる。
保健 体育	<ul style="list-style-type: none"> 中学校での初めての授業で規律ある授業を進めるにあたり、最初にルールの確認徹底を行う。集団行動の場面が増えるためその大切さを教え、何度も繰り返し練習する。体力向上に向けた補強運動も毎回実施する。各単元においては基礎的な技能の習得を目標とし、ゲームや試合をすることでその技能を発揮し楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団行動を継続して行い、運動量を確保する。グループ学習やペア学習を行い、ICTを活用して、自己や仲間の動きを確認する。効果的な学習の方法を考え、記録の向上や勝敗を競う楽しさや喜びを味わえるように工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一学年及び第二学年で習得した基本動作を活用して、主体的に取りくめるようにする。記録の向上や勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、ルールやマナーを大切にすることや自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。
技術 家庭	<ul style="list-style-type: none"> 実践的、体験的な活動を多く取り入れ、学び合いや個別指導で基礎的な学習内容の理解と定着を図り、自ら意欲的に学ぼうとする態度を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や技術についての関心を持ち、基礎的な知識や技能を身につけ、活用する指導を進める。特に、失敗しても粘り強くあきらめずに、最後まで課題を完了させる態度を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今まで身につけた知識や技能を活用して、課題を発見し、解決する力を養う。
外国語 (英語)	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の外国語活動からの移行を円滑に進め、会話活動などの体験的活動を多く取り入れ、英語に慣れ親しませながらコミュニケーション能力の基礎を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「聞く」「話す」「読む」「書く」技能をバランスよく指導しながら、4技能の基礎基本の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「聞く」「話す」「読む」「書く」技能をバランスよく指導し、4技能の活用力を伸ばす。多くの英語を理解し、英語で発信する力を高める。